



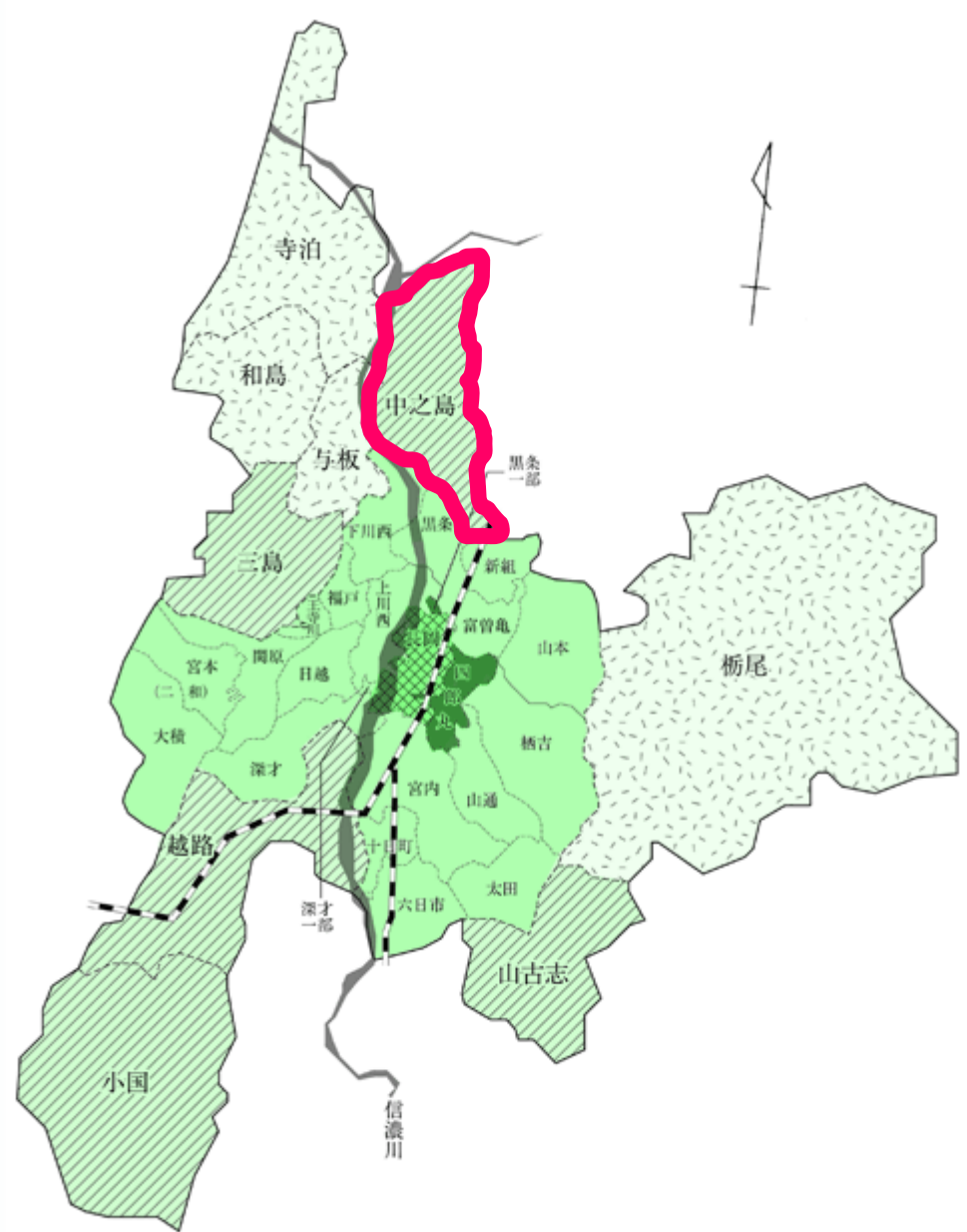
借入金ゼロに向かって努力を続けてきた和牛肥育経営

～借入金が教えてくれたもの～

新潟県長岡市

田口 正一

長岡市(旧中之島町)の位置





ギネス登録「ジャンボおにぎり」



大口レンコン



昭和30年頃の田植え



にいがた和牛4つの要件

- 1.黒毛和種の去勢牛又は、未經産牛であり血統が明確であるもの。
- 2.新潟県内で肥育され最長飼養地が新潟県内であるもの。
- 3.品質規格等級において「A」「B」3等級以上のもの。
- 4.家畜個体識別システムにより、生産から出荷までの移動履歴の確認ができるもの。

にいがた和牛 産地証明書

発行No. 74

生産地：新潟県 中之島町

生産者：田口正一

取引場所：新潟市食肉センター

と畜年月日：平成15年12月8日

個体識別番号：1138731040

性別・生年月日：去勢・平成13年6月27日

格付等級：A5

平成15年12月22日

にいがた和牛推進協議



家族写真：奥さん、後継者と一緒に





水田に囲まれた牛舎



牛舎正面入口

牛舎内部：古電柱を再利用した牛房



共同利用のトラクターとマニュアルスプレッダ

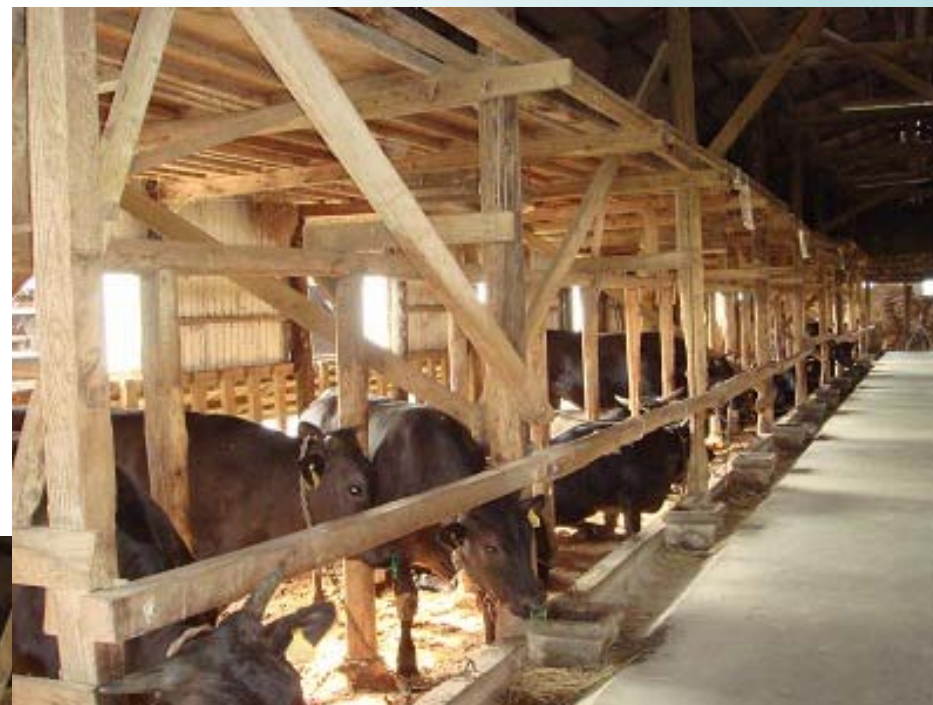


ヘイベータ





個体管理牛房



飼料給与後の見回り作業



牛舎入り口の消毒槽

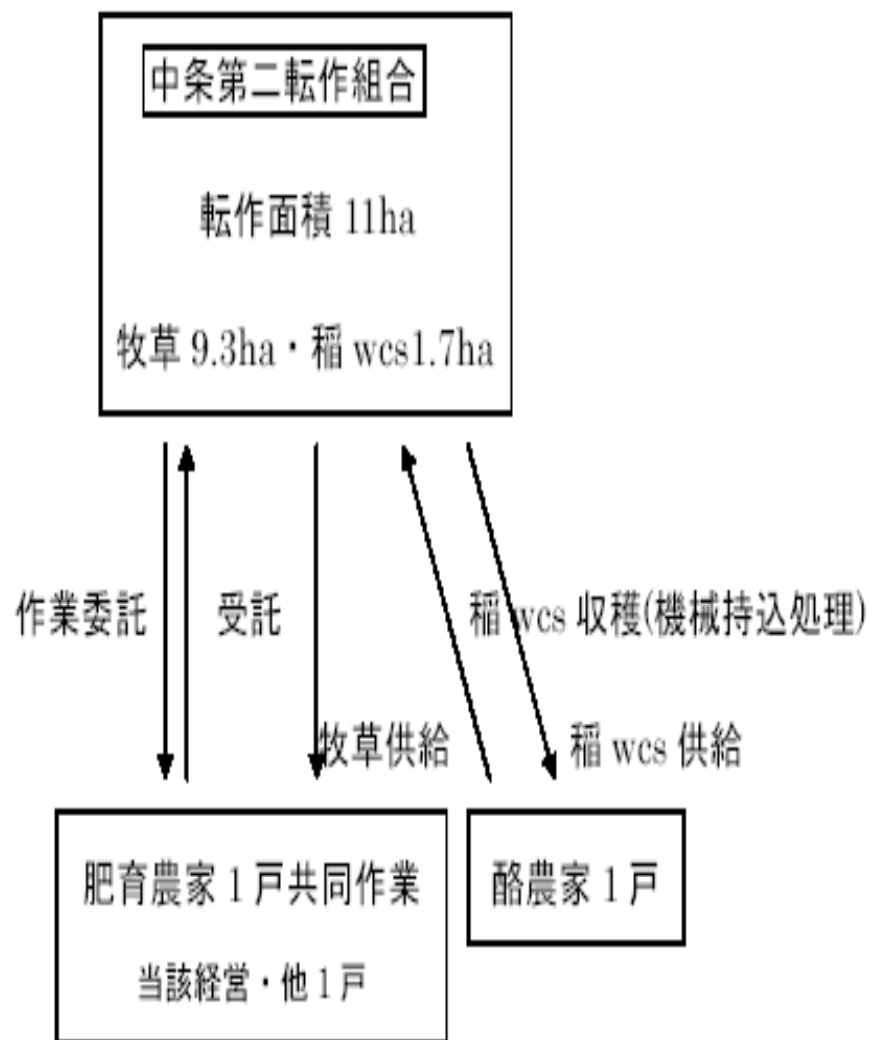
使用後水洗いした器具の整頓



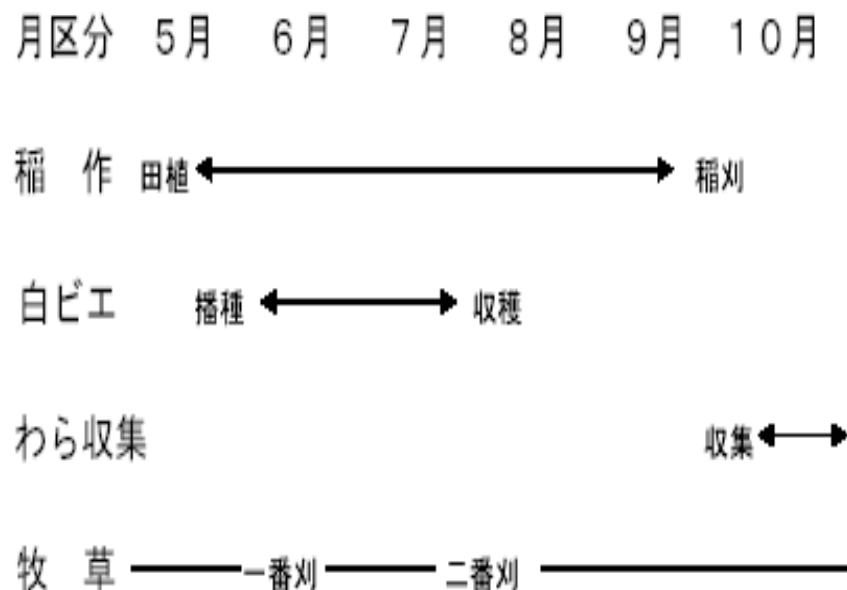
飼料作物作付面積と稲わら収集面積の推移

| 年 別 | 飼養頭数 (頭) | 飼料作物面積(ha) | | 稲わら収集面積 (ha) | 摘 要 |
|------|-------------|------------|-----|-----------------|--|
| | | 転作田 | 河川敷 | | |
| S 50 | 30 | 0.5 | | 2.4 | 集落の転作で大豆を栽培 |
| S 51 | 50 | 0.5 | | 3.0 | 近代化資金等 1,224 万円の融資を受け牛舎を建設する。 |
| S 55 | 50 | 2.0 | | 4.0 | 中条転作組合から飼料栽培作業の委託を受ける。 |
| H 元 | 70 | 4.0 | | 8.0 | 飼養牛を牛肉の輸入自由化に伴い黒毛和種肥育に統一する。 水田を埋め立て自己資金で牛舎を建設し増頭する。 義兄と 2 人共同で飼料作物栽培・稲わら収集を行う。 |
| H 6 | 70 | 8.0 | | 10.0 | 2 戸共有でヘイペーラを購入する。 |
| H 8 | 70 | 8.0 | 1.8 | 10.0 | 信濃川河川敷で牧草を作る。 2 戸共有でディスクモア・ヘイメーカーを購入する。 |
| H 9 | 70 | 8.0 | 1.8 | 10.0 | 2 戸共有のトラクタを更新する。 |
| H 10 | 90 | 8.0 | 1.8 | 10.0 | 自己資金で育成舎・格納庫を建設し増頭する。 (建設費 1 坪当り 6 万 8 千円) |
| H 12 | 90 | 8.0 | 1.8 | 10.0 | 自己資金で堆肥舎と牛舎を増築する。 (建設費 1 坪当り 7 万 4 千円) |
| H 15 | 90 | 8.0 | 1.8 | 10.0 | 4 戸共有でマニュアルプレッタを更新する。 二男が後継者として就農する。 |
| H 16 | 90 | 11.0 | 1.8 | 8.0 | 秋の長雨で稲わら収集面積が減少した。 |
| H 17 | 90 | 9.3 | 1.8 | 12.0 | 転作田 11ha のうち酪農家が 1.7ha に稲 WCS の調整収穫。 近隣農家の稲わらも収集する。 |

飼料作物栽培の組織図



稲作と飼料作物栽培・収穫の作業区分





白ヒエ栽培状況



育成状況の調査

白ヒエ収穫の様子



反転作業

稲わら収集作業の様子と保管状況





将来を担う後継者

枝肉の勉強



消費者交流会の開催



説明をする田口氏



携帯電話で履歴を検索



これからも私の和牛肥育経営は

田んぼに生かされ、田んぼを活かしていきたい